

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニユース

No. 949

13.3.6

2月定例市議会報告

3月に入り、晴れていく春間は、ずいぶん暖かくなりました。しかし北海道では、例年になく冷え込みと猛吹雪で車がとじこまれて何人も命が奪われました。本号では、私、ひめだが2月28日に本会議で行った補正予算の質疑などについて報告します。

退職手当引き下げ

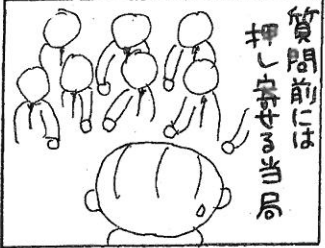
生活設計の考慮
まったくナンシ!!

補正予算については、土地造成事業特別会計（スカイタウン）つじが丘の造成と分譲のための特別会計への一般会計からの繰出金の質疑を行いました。この事業は計画の変更を繰り返

し、金利がかなり分譲地が全部売れたとしても赤字になります。赤字分について一般会計からの繰出は、仕方がないにしても年間の繰出目標を3億円と定めているのに3年連続して不自

然に当初で6億円、最終補正7億円と分割しています。職員の退職手当を国に準じて来年度から3年間、段階的に引き下げる条例案について質疑しました。一人当たりの引き下げ額は、給与月額4万5千円で35年以上勤務の定年退職者の場合、来年3月末なら14万9300円、再来年なら283万8600円、それ以降は402万3500円減額となります。この引き下げについて、人事委員会は「国に準じているので適当だ」との意見でした。地方公務員の給与へ退職手当も含むは国や他の地方自治体民間給与のほかに、生計費

フリーの人々



やその他の事情を考慮する」と法で決まっています。

こんにちは
日本共産党の
ふじい健太郎です。
(その359)

季節は3月、近所の紅梅・白梅は今年も見事に開花しています。ゆっく

し、実際に保険料や税の通知が来るのは、6月になりますから、それ以前におおかたの検討をつけておくことも必要になります。

間をもちたいものですが、なかなかそうもいきません。年度かわりのこの時期、税申告や生活相談を受けると、税制改革の行方、国・県・市の新年度事業や施策の重点など身につけておく必要があります。特に生活に直接かかってくるものは必須となりませんが、一朝一夕にはいきません。4月いっぱいまでかかってしまいます。新年度の課税・非課税の区分や税額を確定

最近の市政の動きで、注目しているのは国民健康保険会計の行方です。新年度予算では5億円の歳入不足を見込んでいますが、前年度24億円の不足見込みのところ今年2月の最終補正では、2億円で済んだようです。単年度赤字を出し続けている国保ですが、この分をいくと、今年中には「累積赤字」も解消して貯金を作りださそうです。



ふじい健太郎 前 県議員

2月定例会市議会・質問事項

順	議員名	質問事項
1	北野均 (絆クラブ)	和歌山市の諸課題について
2	宇治田清治 (市民クラブ)	紀の国わかやま国体の取り組み ・道路政策 ・交通政策
3	岩井弘次 (公明党)	市保有施設の耐震化計画 (交通政策) ・3ワクチンの定期接種
4	ひめだ高丸 (日本共産党)	市長の政治姿勢について
5	永野裕久 (民主クラブ)	社会資本の老朽化対策 ・自殺防止対策 ・生活保護行政 ・市役所周辺の再整備

㊦ 代表質問 (3月6日のみ)

㊧ 一般質問 (3月7日～12日)

1	西風章世 (公明党)	子育て支援について ・障害者福祉について
2	吉本昌純 (市民クラブ)	教育行政について ・鬼村あるんぐり・まちづくり
3	森下さち子 (日本共産党)	社会保障制度について ・就学援助制度について
4	小川孝夫 (絆クラブ)	観光行政について ・教育行政について
5	丹羽直子 (市民クラブ)	小学校給食 ・道路行政 ・放置竹林の利活用について
6	松坂みち子 (日本共産党)	社会保障及び福祉施策等について ・スポーツ振興について
7	藝浩昭 (公明党)	防災対策について ・通学路の安全対策について
8	渡辺忠広 (日本共産党)	本町地区場外馬券施設設置に関して
9	上田康二 (絆クラブ)	公共交通について
10	中尾友紀 (公明党)	障害者福祉 ・自治会役員等の補償制度 ・和歌山市の安心・安全
11	南畑さち代 (日本共産党)	産婦問題について ・子育て支援について
12	山本忠相 (民主クラブ)	市長の政治姿勢について ・人権について
13	山本宏一 (市民クラブ)	国体について ・防災訓練について

※私・ひめだは 3月12日 当初予算に対する質疑を封

「ひめだ高丸」 日本共産党

「まるで自分の血圧が上がった下がったと一喜一憂する中年男のようだ」と日本経済を皮肉っているのは週刊「ニューズウィーク」日本語版2月19日号。円が上がったや下があったやと、為替相場

の変動という波間に漂う日本経済の危なげを指摘しています。日本共産党はもうずいぶん前から、日本経済には構造的な欠陥があると言ってきました。それは、輸出に頼った経済になっているからです。いまの円安はいつまでも続きません。



原やすひさ (参院選挙区)

輸出に頼った経済の体質を変えない限りこの欠陥は直りません。根本的な解決は国民の内需を活発にする施策をすすめること。深刻なデフレ不況から抜け出すうえでいま大事なことは、賃上げ、消費税増税中止、社会保障の拡充ではないでしょうか。

「やる気あるの?!」 三人組補正予算

私、ひめだ所属の経済文教委員会所管のまちづくり局の補正予算で、?!こんなものがありました。

農業振興費の農林漁業設備改良資金貸付金が昨年度同様当初予算4,000万円がそのまま使われていません。対象が個人ではなく組合だからと、わけのわからぬ説明です。また、金融対策費のものづくり支援保証料

補給金3,697千円も残りで、こっちの説明は、良く似た内容でもっといい県の制度があるので市の制度が使われなかったのことで。両方とも利用者の使いやすい市の独自制度に変えるべきです。

特別会計予算で中央駐車場の耐震化に国の補助がつかず、国庫補助金を減額したのもありました?!